



2020年4月～9月利用実績

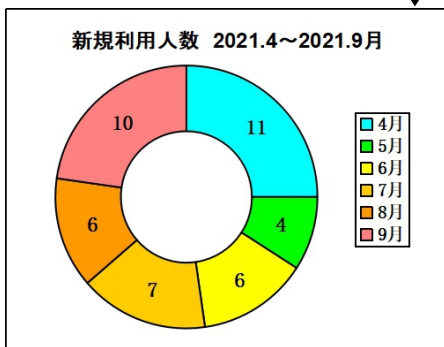
ほやあ樹では、毎月地域の様々な機関の皆様と連携させて頂いております。そこで、2021年4月～10月と前年の2020年4月～10月を比較して、同時期の半年間の比較データをもとに、どのようなご利用者様が利用開始となり、どのような事業所や機関へ退所となられたのか等、統計グラフとともにご報告させていただきます。

利用決定データ

①新規利用決定件数

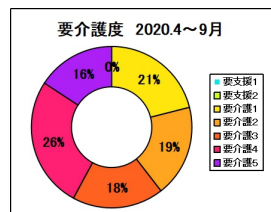


1年後…

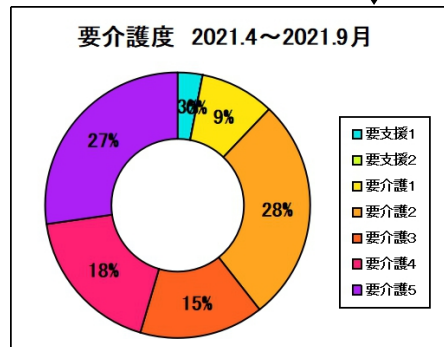


利用決定件数(月別)は、前年と比べて大きな差はなく、平均月7名程の方がご利用開始となりました。

②要介護度(利用決定時点のデータ)

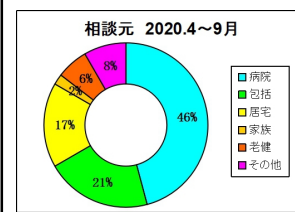


1年後…

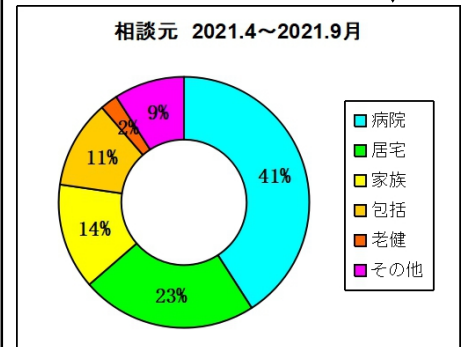


要介護度の割合は、前年と同様に幅広い介護度のお受入に加え、重介助の方のお受入も増加しました。

③相談元

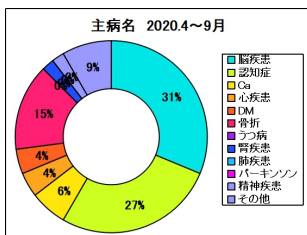


1年後…

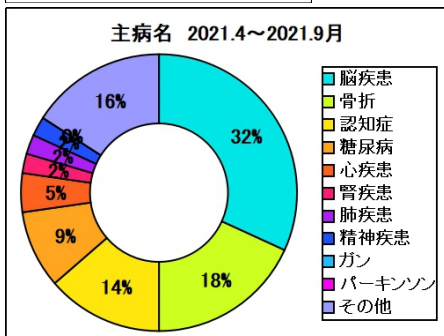


相談元は、前年と比べて大幅な変化はないですが、引き続き平均40%以上が病院からのご相談となりました。

④主病名

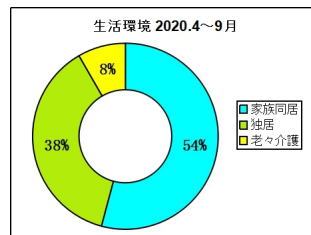


1年後…

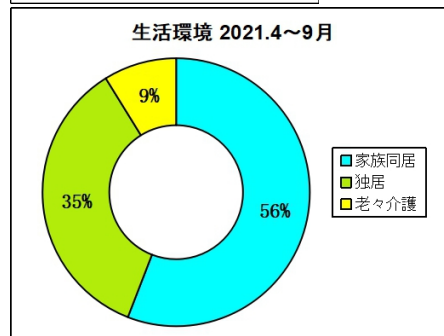


主病名は、前年と同様に主に「脳疾患」「骨折」に加え「認知症」を患ってる方々が半数以上を占めました。

⑤生活環境

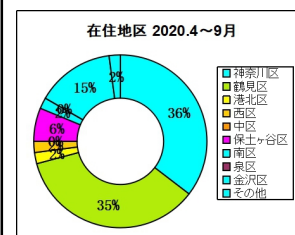


1年後…

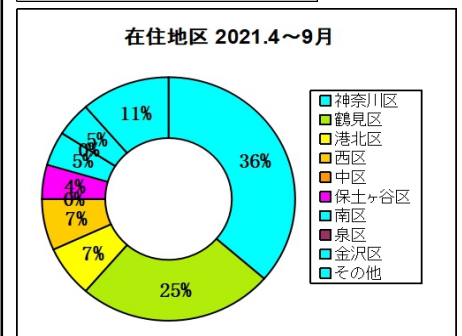


生活環境別では、前年と比べて大幅な変化はなく、ご家族と同居されている世帯への支援が中心となりました。

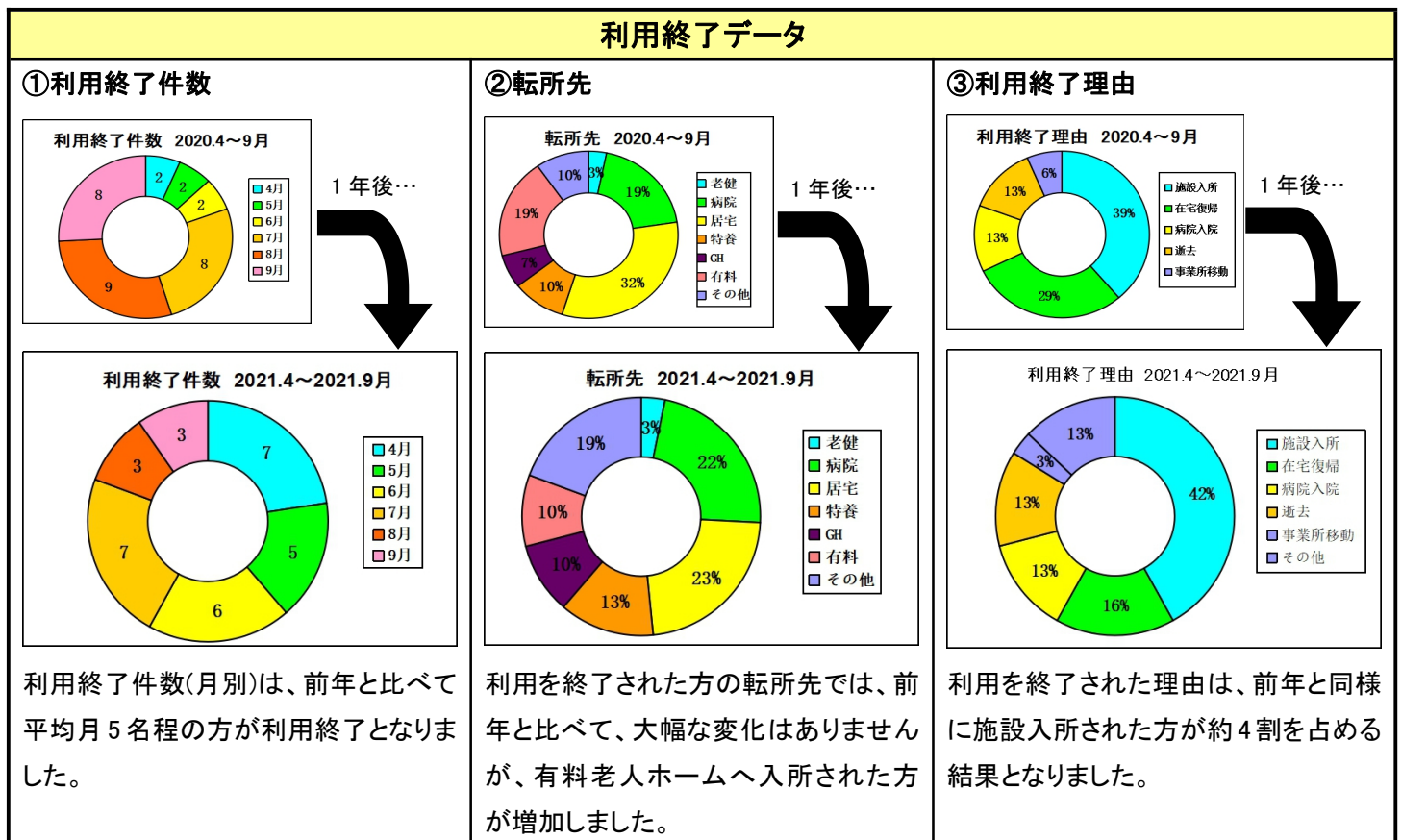
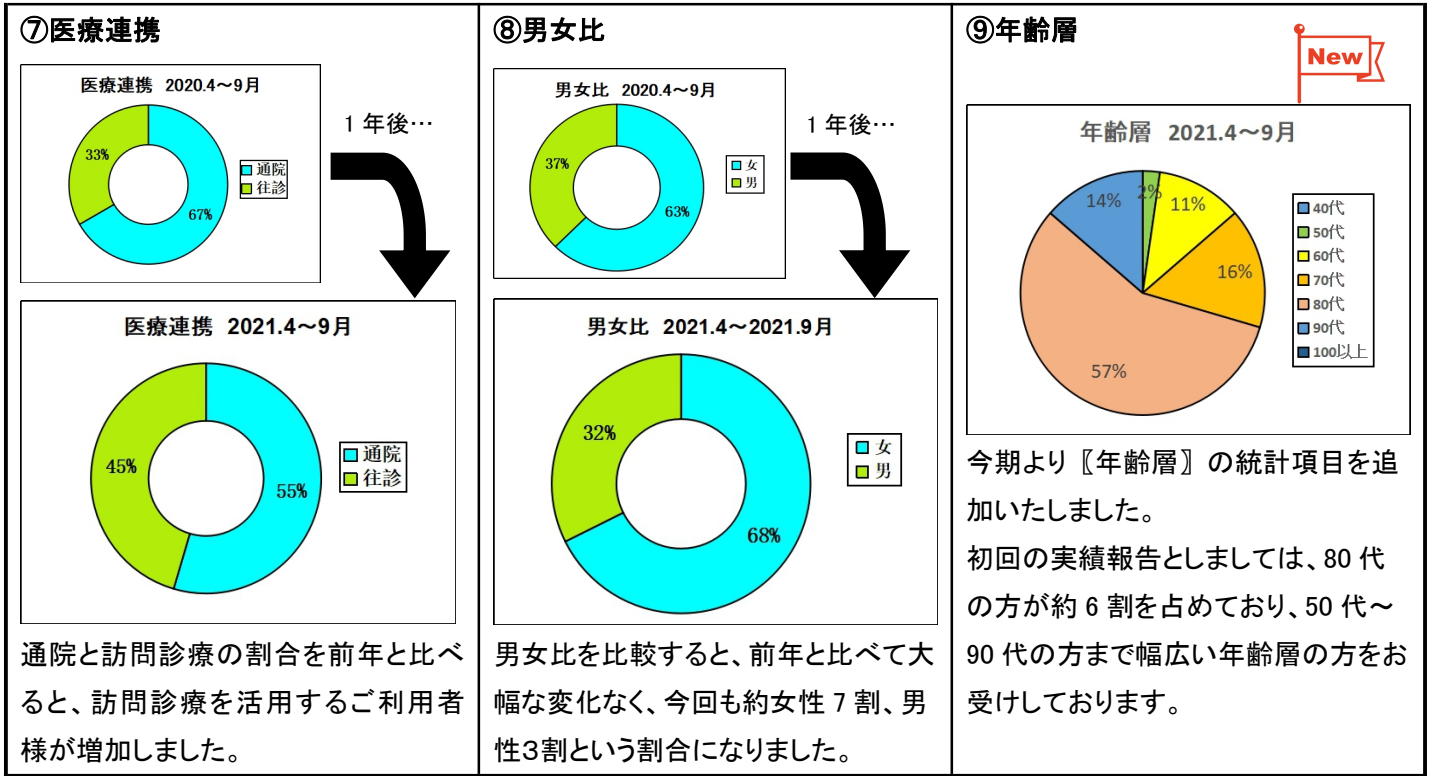
⑥在住地区



1年後…



在住地区別にみると、前年と同様に主に神奈川区と鶴見区に在住されている方が多い結果となりました。



### 【半年間を振り返って…】

2021年4月~10月の半年間を振り返ると、コロナ禍の中、全ぼやあ樹にて感染予防対策を徹底しながら、基本的には通常通りの事業所運営を行ないました。そんな中でも、病院から自宅へ帰りたい方、中重度の認知症の方等をはじめ、様々な悩みを抱えた相談ケースに携わらせて頂きました。

今後ともぼやあ樹スタッフ一同、一層サービスに専念致す所存でございますので、何卒従来同様のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

